

## 令和 3 年度 施策評価表

<b>施策</b>	0305	図書館の充実と整備	<b>施策担当部等</b> 教育委員会	<b>部長</b> 吉村 武史
			<b>施策担当課等</b> 図書館	<b>館長</b> 白石 勝己
<b>施策の方針</b>	図書館の機能を充実させるとともに、市民の読書活動を推進する。また、県立・大村市立一体型図書館（仮称）の整備を進める。			
<b>関連するSDGsのゴール</b>				

### 【DO（実施）】

#### 基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 市民一人当たりの年間貸出冊数	冊	5.02	5.06 4.70	3.15 3.80	3.43 3.49	3.31 6.11	7.00 6.79	97.0%	97.0%
②									
③									
④									
⑤									

#### 施策達成状況の説明

令和2年2月から始まった新型コロナウイルス感染症発生、その全世界的な感染拡大により、ミライオン図書館は、同年4月18日から5月18日までの臨時休館となり、開館再開後も多くのイベントや講演会などを延期や中止とせざるをえない事態に陥った。臨時休館からの運営再開を迎えるにあたり、様々な新型コロナウイルス感染症拡大防止策（カウンター、机などの定期消毒、多目的ホールなどの定員抑制、空調設備の適切な運転による換気機能強化、図書等閲覧席の減少、間仕切りパーテーションの設置によるソーシャルディスタンスの確保、サーマルカメラの設置・運用によるセルフチェックの強化など）に取り組んだ結果、市民が安心して来館できる施設運営を実施できた。

その結果、このような環境下であっても、来館者数 約32万6千人（開館日数271日）、年間貸出冊数は約66万冊を達成、1日当たりの平均来館者数は1,203人、前年度比684人の減、市民一人当たりの年間貸出冊数は、6.79冊、前年度比0.68ポイント増加となった。また、年間約7,000人の利用者が新規利用カード登録を行っており、ミライオン図書館の利用が市民に定着してきている。

#### 施策経費

（単位：千円）		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	196,870	208,747	215,484	
	国庫支出金	0	0	4,750	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	81,133	84,891	87,204	
	一般財源	115,737	123,856	123,530	
人件費	68,115	76,473	-		
フルコスト	264,985	285,220	-		

#### 施策の概要

030501	図書館の充実	市民の読書活動や課題解決をサポートするため、図書資料を幅広く収集、整理、保存するとともに、レファレンス・サービスの強化に努めます。
030502	読書活動の推進	市民の読書活動を推進するため、講演会等の様々なイベントを開催します。また、幼稚園、保育所（園）、認定こども園等で「出張おはなし会」を行うなど、子どもの読書活動を推進します。
030503	県立・大村市立一体型図書館（仮称）の整備	市民の知識や知恵を育み、学びや暮らしを支える知的活動の拠点として、県立図書館と市立図書館の合築による一体型図書館の整備を進めます。整備にあたっては、同一の書架や共同の窓口カウンターを設置し、利用者の利便性向上を図るとともに、県内外から人々が訪れる新たな交流拠点として、出逢いにあふれた楽しい図書館づくりを推進します。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>図書館としての機能（様々な図書資料の整備、高度なレファレンスサービス、読み聞かせや図書展示などのイベント）をさらに充実させ、市民の読書活動を推進しなければならない。</p> <p>加えて、歴史資料館や中心市街地の商店街等と連携をはかり、ミライ on の設備や空間を活用した魅力あるイベント、展示、講演会等を開催し、広く県内外からの来館者が訪れる「ミライ on」となることも求められている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、新しい基準での衛生的な施設環境の維持に取り組み、来館者が安心して訪れることができる快適で安全な施設環境を提供しなければならない。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染症を契機に、電子図書による新たな図書資料の在り方・サービスの提供が求められている。</p>
-------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>高度なレファレンスサービスを提供するために、引き続き、司書職員の図書館勤務年数や年齢に応じた専門研修の受講を計画的に実施する。</p> <p>読書バリアフリー対策及び新型コロナウイルス感染症対策として、長崎県と連携のもと電子図書館システムを整備し、来館者の利便性の向上、新たな生活様式に対応した図書館サービスの展開を図る。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、来館者が安心して来館することができる快適で安全な施設環境の提供を継続するとともに、魅力あるイベント、展示、講演会等を企画・開催する。</p>
---	--

令和4年度新規事業

	事業名 (仮称)	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
			事業費 (千円)	
1	おおむらデジタルライブラリー事業	図書館	4,750	電子書籍の整備、電子図書館システムを整備することで、図書館利用者の利便性の向上・図書館サービスの充実に図る。コロナ禍における新たな生活様式に対応した図書館サービスの展開を図る。
2				
3				
4				
5				
			4,750	